MITSUBISHI
三菱電撃殺虫器（屋内用）

E763Z099H50

このたびは三菱照明器具をお買上げいただきありがとうございます。

保管用

形名 FU202

○この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
○電源周波数50Hz,60Hz共用形ですから、日本全国どこでも使用できます。

取扱説明書

施工者さまへ

○施工の前に、この説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。
○取付工事の後、必ずお客様にお渡しください。

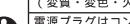
安全のために必ず守ること

■誤った取扱をしたときに生じる危険とその程度を、⚠警告、⚠注意の表示で区別して説明しています。
表示の意味は表中で説明しています。

図記号の意味は次のとおりです。

⃠ 絶対に行わないでください。	❗ 必ず指示に従い行ってください。

⚠警告　誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

区分	内容
厳守	地上・床面から1.8m以上の高さに取り付ける。周囲の樹木・工作物から30ｃｍ以上離す。（変質・変色・火災の原因）
	電源プラグはコンセントに確実に差し込む。（発熱・火災の原因）
	アース工事は電気設備技術基準に従い、確実に行う。（感電の原因）
	容易に開閉できる場所に、必ず専用の開閉器を設ける。『電気設備技術基準』
禁止	器具を改造したり、部品を変更しない。（落下・感電・火災の原因）
	振動の激しい場所では使わない。（落下の原因）

区分	内容
厳守	器具の取り付けは、器具重量の耐える所に「器具の取り付けかた」に従い行う。決められた取り付けかた以外は絶対にしない。床や台などに置いての使用も絶対にしない。（落下・感電・火災の原因）器具重量：11.8ｋｇ
禁止	器具は屋内専用のため、軒下等風がふく場所で使わない。（落下の原因）
	爆発物・揮発性引火物のある場所では使わない。（爆発・火災の原因）
	腐食性ガスの雰囲気がある場所では使わない。（変質・変色・絶縁不良・落下の原因）

⚠注意　誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

区分	内容	区分	内容
禁止	湿気や湿度の多い場所、屋外軒下等の雨や水のかかる場所では使わない。（絶縁不良・感電の原因）	禁止	電源電圧の確認は、器具を取り付ける前に行う。（ランプ・安定器の短寿命・火災の原因）定格電圧：100V

お 願 い

■器具の周辺温度は5～35℃の範囲で使用してください。

お客さまへ

○ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みください。お読みになった後、大切に保存し、必要なときにお役立てください。

安全のために必ずお守りください

⚠警告　誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

区分	内容
禁止	殺虫剤・スプレー等、引火物の噴霧はしない。（爆発・火災の原因）
	金属棒等で電撃格子を絶対にさわらない。また、器具のすきま・穴等に金属物を差し込まない。（感電・火災・故障の原因）
	ランプや器具を布・紙等の可燃物で覆ったり、かぶせたり、燃えやすい物を近づけない。（爆発・火災の原因）
厳守	ランプ交換の際は、本体表示および取扱説明書どおりのランプを使用する。（過熱により器具の変色・変形・火災の原因）

区分	内容
厳守	虫受皿に虫がたまったら、電源を切り虫受皿を外して虫を捨てる。（火災の原因）
禁止	虫受皿に薬剤・水等を入れない。（火災・サビの原因）
	捕虫リボンといっしょに使わない。（火災の原因）
	器具に飛びついたり、揺らしたりしない。（器具の落下・ケガの原因）
厳守	ランプ等の部品類の交換、清掃等は電源を切ってから行う。（感電の原因）

お 願 い

●雷が近づいているときは、専用開閉器を切ってください。（故障の原因）

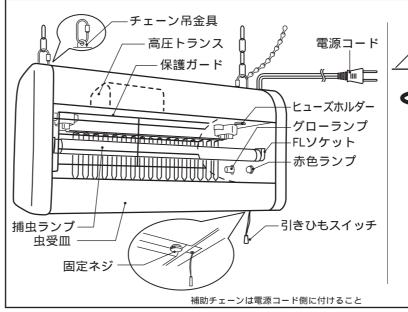
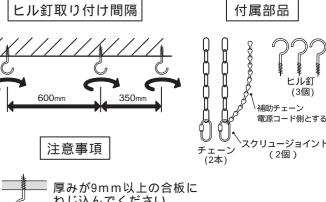
●この器具には安全装置がついております。　虫受皿を外したり、　ガードに触れたりしますと安全装置により、電源が切れるようになっております。
⇒電源が切れても故障ではありません。正しい状態に戻しますと、自動的に電源が入ります。

各部の名称

※補助チェーンは電源コード側に付けること

ヒル釘取り付け間隔

付属部品

注意事項

厚みが9mm以上の合板にねじ込んでください。

板厚が薄い場合は45mm角以上の木製野縁にねじ込んでください。

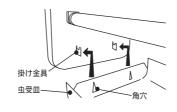
交換部品

部品	型番
捕虫ランプ	FL20SBL
グローランプ	FG-1E
ヒューズ	3A

器具の取り付けかた

①保護ガード・虫受皿を固定してあるパットを全て外してください。
②天井（器具質量の耐える所）にヒル釘をねじ込んでください。
⇒取り付けに不備がありますと、落下の原因となります。
③本体上部チェーン吊金具に付属のスクリュージョイント（チェーン）を取り付けてください。スクリュージョイントのナット部はキチンと締め付けてください。
⇒締め付けに不備がありますと、落下の原因となります。

虫受皿の取り付け・取り外しかた

メンテナンスや作業をするときは必ず電源をお切りください

①掛け金具に、虫受皿の角穴を引掛けてください。

②虫受皿を持ち上げて、固定金具に固定ネジを最後まで締め付けてください。

※締め付けが不完全な場合は、安全スイッチにより電源が入りません。
※取り外しの際は、取り付けたときと逆の手順で虫受皿を取り外してください。

捕虫ランプの交換方法

①虫受皿を外してください。
（虫受皿の取り付け・取り外しかたを参照）
②捕虫ランプを90°回転させ、FLソケットから下に抜いてください。
（ランプを抜く際は、他の部品に接触しないように注意してください）
③捕虫ランプの取り付けは、FLソケットに捕虫ランプを差し込み90°回転させ、取り付けてください。
（取り付けの際に「カチッ」と音がします）
④捕虫ランプの交換が終わりましたら、取り外したときと逆の手順で虫受皿を取り付けてください。
（虫受皿の取り付け・取り外しかたを参照）

※ランプ交換の際は必ず捕虫ランプをご使用ください。一般の蛍光ランプには誘虫効果はありません。尚、殺菌用ランプのご使用は絶対にしないでください。部品の劣化や、人体に影響を及ぼす恐れがあります。

※捕虫ランプを90°回転させますと、ランプの取り付け・取り外しができます。

※捕虫ランプの抜き・差し込みの際は、他の部品との接触に注意してください。

捕虫ランプの寿命（近紫外線が出力される時間）は約5000時間です。ランプが点灯していても、寿命が過ぎたランプからは、捕虫に有効な近紫外線光が出力されなくなり、捕虫効果が低下します。一般的なご使用の場合1～2年での交換をお勧めします。

お手入れのしかた

⚠警告	電源を切ってから行う（感電の原因）器具・ランプを水洗いしない（火災・感電の原因）	⚠注意	点灯中及び消灯直後の器具にはさわらない（高温のためやけどの原因）

●電撃格子に虫が付着しますと、殺虫能力が低下します。乾いた布で清掃してください。
●ランプに塵埃が付着しますと、誘虫能力が低下します。乾いた布で清掃してください。
●碍子に塵埃が付着しますと、絶縁能力が低下します。乾いた布で清掃してください。
●器具の水洗いは絶対にしないでください。
⇒感電・故障の原因となります。
●器具のよごれは、乾いたやわらかい布、または水・中性洗剤を含ませたやわらかい布をよく絞り清掃してください。
※清掃時に、ガソリン・シンナー等の薬品は絶対に使用しないでください。
⇒変色・変形・火災の原因となります。
●ソケットの樹脂部には、水・洗剤・薬品等は使用しないでください。
⇒部品の劣化・感電の原因となります。

修理のお願い

●定期的に工事店等の専門家による、点検を行ってください。
●ご使用中に異常が生じたときは、ご使用になるのをやめ、電源プラグを抜き、販売店・工事店にご相談ください。

器具について

●照明器具には寿命があります。設置後10年たちますと、外観に異常がなくても、内部部品等の劣化は進行しています。器具の点検、または交換をしてください。
●この器具の寿命の目安は、1日10時間使用で約10年です。

三菱電機株式会社
連絡先　三菱電機照明株式会社
〒247-0056　神奈川県鎌倉市大船2-14-40
☎（0467）41-2729　（営業統轄部）
☎（0467）41-2773　（品質保証部サービス課）